

ひゅーまん らいつ  
HUMAN RIGHTS

平成27年2月23日 第7号

## 人権感覚を育てよう！～発達障害について～

前に勤めていた学校でのことです。廊下で生徒数名がふざけっこをしていました。その中で、「がいじ」という言葉をつかって相手をからかうということがありました。すぐに「がいじ」という言葉をつかった人に、どういう意味でつかったのかを聞いてみたところ、「がいじ」というのは、「障害児」をさすということでした。これは「障害」をもった人を低く見て、からかいの言葉につかっている、「差別」に他なりません。友達をからかおうとしてつかったとしても、「障害」をもったすべての人を差別しているのと同じことなのです。

ある先生の子どもは、「発達障害」をもっています。現在、小学2年生で、保育園に通っているときに「自閉症」と診断されました。人とコミュニケーションをとることや、相手の気持ちやその場の空気を読んだりすることが苦手です。小学校では特別支援学級に入っています。

人とのコミュニケーションは苦手ですが、世界の国の形を見ただけで、その国の名前を当てたり、国の首都をすらすら言えたりします。平家物語も最初のくだりを暗唱できますし、百人一首も20首ほどなら作者名も含めていうことができます。

その先生は、その子が小学校に上がるときに、とても悩んだそうです。小学校にするのか、特別支援学校にするのか、どちらにしたら本人のためになるのか、真剣に考えたそうです。結果、小学校を選んだのは、友達の存在であったそうです。友達との関わりの中で、彼の未発達の一部が伸びていくことを期待したのだそうです。

しかし、不安もあるそうです。低学年のうちには、まだ人を傷つけるようなことをする子は少ないのですが、高学年になっていくにつれ、「人とちょっと違う」ことでいじめられる子がでてきたりしないか、「人との関わりが十分できない」ことで、誤解されたりからかわれたりしないかと不安は尽きないそうです。いじめられたら、本来伸びるはずの彼の可能性がつぶされてしまうことにつながってしまうからです。

その先生の願いは、そんな不安を抱えなくてはならない学校や社会になってほしくないということだそうです。言い換えれば、先生の子どもに限らず、「発達障害」を持っている人たちが学校や社会の中で理解され、本来持っている能力を正當に発揮できる学校や社会になってほしいということだそうです。

「発達障害」はまだまだ十分に社会の中で理解されているとは言えない現状があります。「あの子は変わった子だ」「あの子はわがままだ」「あの子は落ち着きがない」などと、本来は脳の持つ特性からきているものなのに、その人の責任のように言われることが多いからです。

それに「発達障害」は、目に見える「障害」ではないことや、一口に「発達障害」と言っても人によっていろいろなケースがあり、ひとくくりにすることができないことなどから理解されにくいこともあるのです。足が不自由な人に「立って歩け」とは誰も言いませんが、「発達障害」の子どもがパニックを起こしているときには「うるさい子だ」「わがままな子だ」「親のしつけが悪い」などと情け容赦ない言葉をあびせかけられることがあるのです。

その先生は、自分自身が生徒に教える立場であることから、自分自身が「発達障害」について学び、生徒たちに教えていくことによって、より良い学校・社会をつかっていこうと考えているそうです。子どもたちに「人権」の大切さ、人を傷つけることのまちがいに気づける力を持ってもらいたいと強く願っているそうです。だから、言葉の一つ一つでも、人の思いを大切にしておつかってほしいと考えているそうです。

「がいじ」と気軽につかっている言葉が、どれほど当事者の心をえぐり、傷つけるものであるかを考えてほしいものです。そして、「がいじ」という言葉だけでなく、人を傷つける言葉や態度などに敏感に反応し、それをなくしていけるような感性（「人権感覚」）を養ってほしいと思います。

## あいさつと人権

先日、地域の方から次のような電話がかかってきました。

「皆野中学校のみなさんが、よくあいさつをしてくれます。本当にうれしくて、いつか学校にお電話しようと思っていました。生徒の皆さんによろしくお伝えください。」

この電話を受けて、私は本当に心があたたかくなりました。「あったかいんだから～」という歌がはやっていますが、人の心をあたたかくするその第一歩が「あいさつ」です。人を思いやるあたたかい心が「あいさつ」となって、相手の人の心をあたたかくしてくれたわけですね。

『あいさつ』は人と人をつなぐ合言葉「あいさつで思いやりの心育てよう」というポスターが校内に掲示されています。本当に素敵な言葉だと思います。

みなさんの「あいさつ」で皆野中学校を「あったかい」学校に、皆野町を「あったかい」町にしていきたいと思います！

